


<p>ゾーン名</p>	<p>多目的広場</p>		<p>現況利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リベルタサッカースクール（週1回） ・保育園の散歩（年2～3回、コスモス将監保育園、パリス将監西保育園） ・将監さくら祭（4月中旬）、夏祭り（8月上旬）、将監市民センター祭り（9月～10月） ・防災訓練（年2回）
<p>主要施設</p>	<p>芝生広場、ベンチ等</p>		<p>現況管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市による芝刈り（年1回） ・将監ふれあい公園愛護協力会や「将監沼の自然」とふれあいを育む会等による公園清掃、除草、芝刈り（年2回程度）



■ 広場を使った一般的な遊びや保育園の利用など
(必要な手続き：なし)



■ ペット利用可のゾーン区分
(必要な手続き：広場の使い分けルールづくり、ドッグラン等の利用ルールづくり)



■ サッカースクールなど広場を使った営利的活動
(必要な手続き：公園の占用許可、活動の事業計画立案、営利を伴う占用のルールづくりなど)

【凡例】
★：現況の公園でもやっていること



■ 催事の飲食・休憩場としての利用
(必要な手続き：公園の占用許可)



■ 防災訓練としての利用
(必要な手続き：公園の占用許可)



■ 定期的なマルシェやマーケット
(必要な手続き：公園の占用許可、営利を伴う占用のルールづくり、イベントの企画・出店者誘致・広報告知 など)

参考事例①参照

近隣公園の多目的広場で継続的にマーケットを開催(埼玉県志木市)

小

ボランティアや町会等による任意の活動など

地域（市民や民間事業者等）の関わり

大

パークマネジメントなど、公民連携組織による公園の運営

<p>ゾーン名</p>	<p>軽運動スペース</p>		<p>現況利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペタンク (週3回) ・グラウンドゴルフ大会 (9月上旬)
<p>主要施設</p>	<p>ダスト舗装、四阿 (あずまや) など休憩施設</p>	<p>※軽運動スペースの位置は計画案により異なる</p>	<p>現況管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市による舗装の補修 (大きな凹凸ができた際など)

【凡例】

★ : 現況の公園でもやっていること



■ ペタンク・グラウンドゴルフ・ゲートボールなど地域住民による定期的な利用
(必要な手続き: 団体利用の届出)

■ イベント時の臨時駐車場としての活用
(必要な手続き: 公園の占用許可)



■ ラジオ体操
(必要な手続き: 団体利用の届出)



■ 子ども～中高生のボール遊び
(必要な手続き: ボール遊び等のルールづくり (利用できる種目や利用時間帯など))



■ ペタンクなどのスポーツ大会
※写真は2018国際ペタンク大会日本代表選手 東北ブロック1次選考会 (将監ふれあい公園会場) の様子
(必要な手続き: 公園の占用許可)



小

ボランティアや町会等による任意の活動など

地域 (市民や民間事業者等) の関わり

大

パークマネジメントなど、公民連携組織による公園の運営

<p>ゾーン名</p>	<p>(仮称) 市民テラス</p>		<p>現況利用</p>	<p>※現況ではふれあいテラスは無し</p>
<p>主要施設</p>	<p>ウッドデッキまたはタイル等の 舗装、座面</p>	<p>※軽運動スペースの位置は計画案により異なる</p>	<p>現況管理</p>	<p>※現況ではふれあいテラスは無し</p>



■テラスに備え付けのベンチに座る
(必要な手続き：なし)



■備え付けのベンチに加えて可動式のイスやテーブルを設置し、おしゃべりしたりくつろげるようにする
(必要な手続き：日々のイス・テーブルの出し入れや保管)



■複合施設内みんなのサロンや児童センター等と一体的にふれあいテラスを活用(屋外のサロンとして活用)
(必要な手続き：「みんなのサロン」の運営団体と連携した運営)

【凡例】

★：現況の公園でもやっていること



■イベント時に地域住民や子どもたちのお披露目の場(ダンスや音楽等)として活用
(必要な手続き：公園の占用許可、イベントの企画・広報告知 など)

参考事例②参照

民間企業との協働によるウッドデッキ広場の設置と活用
(東京都豊島区)



ボランティアや町会等による任意の活動など

地域(市民や民間事業者等)の関わり



パークマネジメントなど、公民連携組織による公園の運営

ゾーン名	植栽・花壇		現況利用	-
主要施設	高木、低木、地被植物、花卉	※植栽や花壇は園内の各所に配置	現況管理	<ul style="list-style-type: none"> ・市による樹木の剪定など ・将監ふれあい公園愛護協力会や「将監沼の自然」とふれあいを育む会等による公園清掃、除草など（年2回程度）

【凡例】

★ : 現況の公園でもやっていること



■ 日常的な手入れ
(必要な作業：除草・清掃など)



■ 季節ごとに植え替える花壇（写真上段）
や現況にもある藤棚の手入れ（写真下段）
(必要な作業：施肥、水やり、植え替えなど（夏季は毎日の水やりが必要になる）)



参考事例④参照

市民団体が植栽管理を担う市営イングリッシュガーデン
(新潟県見附市)



■ イングリッシュガーデンやローズガーデンなど、より高度なテーマ性のある植栽の演出（写真上段）や、市民農園（※）としての利用（写真下段）
(必要な作業：左に加え、専門的な園芸や農業の知識やスキルやセンスを活かした維持管理)

※市民農園を設置する場合、そこで育てた野菜をみんなのサロンで行う子ども食堂の食材に利用することも考えられる

小

ボランティアや町会等による任意の活動など

地域（市民や民間事業者等）の関わり

大

パークマネジメントなど、公民連携組織による公園の運営

ゾーン名	休憩場・休憩施設	※休憩場や休憩施設は園内の各所に配置	現況利用	-
主要施設	ベンチ・休憩場・休憩施設など		現況管理	・市による維持管理、施設の更新など



■あずまややパーゴラ、ベンチなどで休憩
(必要な手続き：なし)



■寄付によるベンチなどの施設整備
(必要な手続き：寄付を受けて活用する仕組みづくり)

参考事例⑥参照

寄付者の名前が記載されたプレートつきベンチ（東京都）

【凡例】

★：現況の公園でもやっていること



■キッチンカーやカフェなど小規模店舗の誘致
(必要な手続き：営利を伴う占用のルールづくり、公園の占有許可、店舗から得られる賃料等収益を活用した公園管理など)

参考事例⑥参照

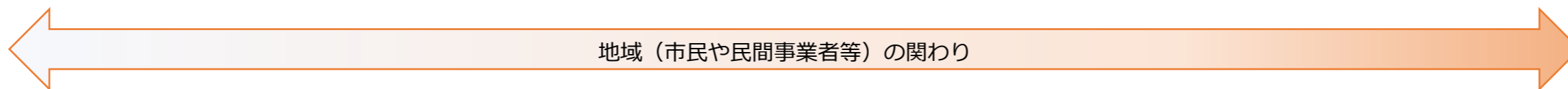
地域に根差した事業者によるコンテナカフェの出店（千葉県柏市）



ボランティアや町会等による任意の活動など



パークマネジメントなど、公民連携組織による公園の運営



将監ふれあい公園の管理運営について 参考事例

参考事例①：近隣公園の多目的広場で継続的にマーケットを開催
(埼玉県志木市 館近隣公園)

【ポイント】

- ・埼玉県志木市の館近隣公園は将監ふれあい公園とほぼ同じ大きさ(約1ha)の近隣公園。
- ・この公園の広場を会場として開催されているマーケット「Yanasegawa Market」は2016年11月から約3年間で10回開催し、マーケットのある公園として認知されている。
- ・Yanasegawa Marketは団地の住民により企画・運営され、出店する店舗も住民をはじめとする人々のつながりがきっかけとなっている。



参考情報

<https://sotonoba.place/yanasegawamarket>

<http://yanasegawaink.com/>

参考事例②：民間企業との協働によるウッドデッキ広場の設置と活用
(小さな公園活用プロジェクト) (豊島区 西須鴨二丁目公園)

【ポイント】

- ・小さな公園活用プロジェクトとは区内に点在する小さな公園を地域にひらき、地域とともにコミュニティの場に育てていくための取り組み。FF パートナーシップ協定 (Female/Family Friendly (女性/ファミリーにやさしい)) を締結した株式会社良品計画 (以下、「良品計画」という。) との協働のもと、公園を育てていく場「井戸端かいぎ」を開催している。
- ・西須鴨二丁目公園ではアイデア次第でさまざまな使い方ができるウッドデッキの広場を整備し、活用されている。



参考情報

<https://localnippon.muji.com/5347/>

http://toshima-scope.city/smallpark-nishisugamo_2/

参考事例③：都市公園の健康遊具で健康教室を定期開催
(神奈川県藤沢市 辻堂海浜公園、湘南汐見台公園)

【ポイント】

- ・ 辻堂海浜公園と湘南汐見台公園で、毎月第3日曜日「やさしい うんどう教室」が開かれている。
- ・ 同プログラムは公園内の運動遊具を活用し、「つまづき」「ふらつき」などを防止する6つの基本の運動を学び、運動の習慣化を目指す。



参考情報：<https://rarea.events/event/90322>

参考事例④：市民団体が植栽管理を担う市営イングリッシュガーデン
(新潟県見附市 みつけイングリッシュガーデン)

【ポイント】

- ・見附市にある市営のイングリッシュガーデンは英国園芸研究家のケイ山田さんが監修し全国から見学者が訪れる有名なイングリッシュガーデン。
- ・園内の草花の植栽やメンテナンスは、市民ボランティアグループ「ナチュラルガーデンクラブ」が担当している。クラブ会員は、草取りなどの単純作業だけでなく、どこにどんな花を咲かせるかなど植栽のデザインも皆で協力して行っている。
- ・入園は無料であるが、草花等の管理費として来園者からの募金を募っている。



<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/8390.htm>

<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/8935.htm>

参考事例⑤：寄付者の名前が記載されたプレートつきベンチ
(東京都 思い出ベンチ)

【ポイント】

- ・「思い出ベンチ事業」とは、結婚などの心に残る人生の節目や、企業等の社会貢献活動などを記念して、公園を愛する個人・団体・企業等のみなさまからベンチを寄付していただくことによって、公園今以上に身近に感じ愛着を持っていただくとともに、公園等の施設の充実を図るもの。
- ・平成15年度から開始したこの事業では、これまで都立公園・霊園・動物園あわせて1,046基の寄付があり、多くの都民の方々に好評をいただいている。
- ・ベンチは1台あたり15万円～20万円。(プレート込み)



https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/park/tokyo_kouen/omoide/index.html

参考事例⑥：地域に根差した事業者によるカフェの出店
(千葉県柏市 北柏ふるさと公園)

【ポイント】

- ・ 柏市の北柏ふるさと公園には、地元で事業を営む事業者によるカフェ「花小鳥 COFFEE STAND」が出店している。ユニットハウスであるが外装・内装・エクステリアともにデザインされた施設となっている。
- ・ カフェを目当てに公園の利用客が増加したことに加え、店舗から得られる出店料を公園の維持管理やイベント費とするなど、カフェの出店は公園マネジメントの品質を高めることに役立っている。
- ・ このカフェは、都市再生推進法人となっている一般社団法人柏市みどりの基金が柏市との間に締結した都市利便増進協定という制度に基づき設置・運用されている。



<https://yuropom.com/kitakashiwa-hanakotori/>

https://www.jstage.jst.go.jp/article/journalcpj/54/3/54_441/_pdf/-char/ja

将監ふれあい公園再整備基本計画策定スケジュール

R2年度		検討委員会	意向調査
6月 ～ 10月	調査 期 間	令和2年度 第1回検討委員会(6月30日)	現地調査
		・アンケート結果の確認 ・利用実態調査案/ワークショップ手法の検討体制 ・R2年度スケジュール	
			利用実態調査 (7月12日)
			ワークショップ開催 (8月30日,9月13日)
		第2回検討委員会(10月8日)	利用実態調査 (10月21日,25日)
	・小中学生アンケート,ワークショップ結果の確認 ・利用実態調査		
11月 ～ 3月	基本 計 画 策 定期 間	第3回検討委員会(11月25日)	
		・住民意向調査まとめ ・再整備の基本的な方向性(整備、管理)	
		第4回検討委員会(令和3年1月26日)	住民意見聴取(2月)
・再整備の基本的な考え方(整備、管理運営) ・住民意見聴取案			
R3年度			
6月	基本 計 画 策 定	第1回検討委員会(6月25日)	
		・基本計画案(整備、管理運営)	
7月		第2回検討委員会	
		・基本計画とりまとめ	